



合同会社 桜と共に生きる SDGs宣言

当社は、「地域住民と安全安心な開発及び次世代への継承」との経営理念のもと、
事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年3月29日

合同会社 桜と共に生きる

代表社員 神野 顕彰



重点項目(ターゲット2030)

伝統の食文化の提供

石鎚山麓・大保木地区に伝わる「山の料理」の提供を通じて、石鎚山の豊かな恵みと地域の隠れた魅力を発信し、地域の産業振興と活性化に貢献します。

【主な取り組み】

伝統料理(山菜料理、ジビエ料理)の提供、特産品の販売、地域振興への支援



食品ロス削減の推進

お客さまに美味しく食べきっていただくために料理をハーフサイズで提供し、食べきれない料理の持ち帰りを提案し、食品ロスの削減を推進します。

【主な取り組み】

料理の食べきりの推奨、生ごみの堆肥や飼料への利用、ローリングストック法の実践



地域社会との連携

地域のイベントやボランティア活動に積極的に参画するなど、地域社会の皆さまとの連携を深め、食文化の提供を通じて地域のにぎわいづくりに貢献します。

【主な取り組み】

地域イベントへの参加、ボランティア活動の支援、災害発生時の地域との協力体制の整備



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりの生活スタイルにあった柔軟な働き方を実現し、気持ちよく働くことができる職場づくりに努めます。また、石鎚の食文化を継承する人材の育成に取り組めます。

【主な取り組み】

社員との定期的対話、勤務時間や雇用条件の柔軟な対応、料理技能の伝承、能力開発への支援



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。